学校番号	101

令和７年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	論理・表現 III	3	第３学年	EARTHRISE English Logic and Expression III Standard (数研出版) まるまる反復英文法総復習 BOOK 基礎 (三省堂) Database3300 (桐原書店)

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

教科書の題材は、実生活に即応したバラエティに富んだ内容（言語材料，言語使用の状況など）が扱われています。また、実際に言語活動を行いやすいように、具体的な指示・モデルパターンが掲載されています。論理的な意見構築や文章構成の基礎となる論理的に正しい文や機能表現を習得し、相互交流を意識した言語活動が行えるようになりましょう。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第１学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと （やり取り）	話すこと （発表）	書くこと
学習到達目標	・ゆっくりはっきりと話されれば、外国の文化・風習などなじみのないことでもその概要を理解することができる。 ・ゆっくりはっきり話されれば、身近な話題や日常生活で使われる説明等を聞いて、理解することができる。	・３００語程度の社会的な話題や時事問題，科学的・歴史的な話題等について書かれている説明や評論などを精読して，必要な情報や要点を的確にとらえることができる。 ・文と文との関係やパラグラフの構成を適切に把握することができる。	身近なトピック（趣味や将来の夢や希望など）について幅広く意見や情報の交換をすることができる。	・自分のこれまでの経験、将来の夢や希望などについて、前もって準備し、メモを見ながら理由と具体例を添えて短く説明することができる。	・身近な話題に関して説明をし、自分の意見を、つなぎの語やフレーズを活用して、まとまりのある段落をひとつ書くことができる。 ・文章の構成を考えながら書くことができる。 ・書いた内容を読み返して，推敲することできる。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・外国語の音声や語彙，表現，文法，言語の働きなどについて理解を深めている。 ・外国語の音声や語彙，表現，文法，言語の働きなどの知識を，目的や場面，状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面，状況などに応じて，日常的な話題や社会的な話題について，外国語で情報や考えなどの概要や要点，詳細，話し手や書き手の意図などを的確に理解し，これらを活用して適切に表現し伝えている	外国語の背景にある文化に対する理解を深め，聞き手，読み手，話し手，書き手に配慮しながら，主体的，自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1 学期	Part1 Lesson1 New Year’s celebration Lesson2 Working and studying online Lesson3 Recreation	聞くこと	a: 意見・希望・欲求を述べる表現、賛成・反対を述べる表現を理解し聞き取っている。 b: 年中行事などでの食文化やオンライン授業に関して，事実と意見や希望などの内容について整理しながら聞き取っている c: 年中行事などでの食文化やオンライン授業に関して，相手の意見や希望を理解するためにコミュニケーションをとっている	授業内小テスト
		読むこと	a: 食文化やオンライン授業に関して、他者の意見について書かれた文章を理解することができる。 b: 食文化やオンライン授業に関して，読んで理解した内容を発表に活用している。 c: 食文化やオンライン授業に関して，読んで理解した内容を自分の考えをふまえて発表している	定期考査
		話すこと (やり取り)	a: 食文化に関する発表を 30 秒程度で行うことができる b: 食文化について自分の意見をふまえてまとめ、発表している c: 食文化に関して他の意見も積極的に取り入れて発表している	インタビューテスト
		書くこと	a: 意見述べる表現を用いて食文化に関する文章を書くことができる b: 意見・希望・欲求を述べる表現を用いて、食文化およびオンライン授業に関する意見を論理の構成を工夫して書いている c: 自分だけでなく、事実や他者の意見も踏まえて、テーマに沿った文章を書いている	定期考査 （ライティング）
	中間考査			
	Part1 Lesson4 Open campus Lesson5 Places to buy lunch Lesson6 A helping hand	聞くこと	a: 「勧誘する・招待する」表現、「計画・意図を述べる」表現、「提案・助言を行う」表現を理解し聞き取っている。 b: 昼食をとるのにおすすめの場所について、事実と意見や希望について整理しながら聞き取っている c: 昼食をとるのにおすすめの場所について，相手の意見や希望を理解するためにコミュニケーションをとっている	授業内小テスト
		読むこと	a: 昼食をとるのにおすすめの場所について、他者の意見について書かれた文章を理解することができる b: 昼食をとるのにおすすめの場所について、読んで理解した内容を発表に活用している。 c: 昼食をとるのにおすすめの場所について、読んで理解した内容を自分の考えをふまえて発表している	定期考査
		話すこと (発表)	a: 昼食をとるのにおすすめの場所に招待するための発表ができる b: 昼食をとるのにおすすめの場所に招待するために、具体的な内容をまとめて発表している c: 昼食をとるのにおすすめの場所に招待するために、他の意見も積極的に取り入れて発表している	プレゼンテーション
		書くこと	a: 「勧誘する・招待する」表現、「計画・意図を述べる」表現、「提案・助言を行う」表現を用いて昼食に招待する文章を書くことができる b: 「勧誘する・招待する」表現、「計画・意図を述べる」表現、「提案・助言を行う」表現を用いて、昼食に招待するための文章を論理の構成を工夫して書いている c: 自分だけでなく、事実や他者の意見も踏まえて、テーマに沿った文章を書いている	定期考査 （ライティング）
	期末考査			
2 学期	Part1 Lesson7 Online shopping Lesson8 Sharing information_ Lesson 9 Fixing dates Lesson10 Work experience programs	聞くこと	a: 「程度・譲歩を述べる」表現、「依頼・要請を行う」表現、「許可を求める」表現を理解し聞き取っている。 b: オンラインショッピングと情報機器の使い方について、事実と意見や希望について整理しながら聞き取っている c: オンラインショッピングと情報機器の使い方について，相手の意見や希望を理解するためにコミュニケーションをとっている	授業内小テスト
		読むこと	a: オンラインショッピングと情報機器の使い方について、他者の意見について書かれた文章を理解することができる b: オンラインショッピングと情報機器の使い方について、読んで理解した内容を発表に活用している。 c: オンラインショッピングと情報機器の使い方について、読んで理解した内容を自分の考えをふまえて発表している	定期考査
		話すこと (やり取り)	a: 情報機器の使い方についてまとめ、オンラインショッピングの活用について発表ができる	インタビューテスト

			b: 情報機器の使い方についてまとめ、オンラインショッピングの活用について具体的な内容をふまえて発表ができる c: オンラインショッピングと情報機器の使い方について、他の意見も積極的に取り入れて発表している	
		書くこと	a: 「程度・譲歩を述べる」表現、「依頼・要請を行う」表現、「許可を求める」表現を用いて情報機器に関する文章を書くことができる b: 「程度・譲歩を述べる」表現、「依頼・要請を行う」表現、「許可を求める」表現を用いて、情報機器にかんする文章を論理の構成を工夫して書いている c: 自分だけでなく、事実や他者の意見も踏まえて、テーマに沿った文章を書いている	定期考査（ライティング）
	中間考査			
	Part2 Lesson1 Electronic devises/Home appliances Lesson2 Travel advertisement Lesson3 Animal features Lesson4 Environmental issues	聞くこと	a: 比較・対照、原因・結果、時間的順序のパラグラフの展開を理解し聞き取っている。 b: 動物の特徴および人物の経歴について、事実と意見を整理しながら聞き取っている c: 動物の特徴および人物の経歴について，相手の意見や希望を理解するためにコミュニケーションをとっている	授業内小テスト
		読むこと	a: 動物の特徴および人物の経歴について、発表のために必要な情報を読み取ることができる b: 動物の特徴および人物の経歴について、読んで理解した内容を発表に活用している。 c: 動物の特徴および人物の経歴について、読んで理解した内容を自分の考えをふまえて発表している	定期考査
		話すこと（発表）	a: 動物の特徴および人物の経歴について、パラグラフ展開を意識して効果的な発表ができる b: 動物の特徴および人物の経歴について、パラグラフ構成を意識した内容で発表している c: 動物の特徴および人物の経歴について、他の意見も積極的に取り入れて発表している	プレゼンテーション
		書くこと	a: 比較・対照、原因・結果、時間的順序のパラグラフの展開を用いて動物の特徴および人物の経歴を紹介する文章を書くことができる b: 比較・対照、原因・結果、時間的順序のパラグラフの展開を用いて、動物の特徴および人物の経歴を紹介する文章を論理の構成を工夫して書いている c: 自分だけでなく、事実や他者の意見も踏まえて、テーマに沿った文章を書いている	定期考査（ライティング）
	期末考査			
3学期	Lesson5 History of Japanese emigration to Brazil Related Activities 1~10	聞くこと	a: 比較・対照、原因・結果、時間的順序のパラグラフの展開を理解し聞き取っている。 b:人物の経歴について、事実と意見を整理しながら聞き取っている c: 人物の経歴について，相手の意見や希望を理解するためにコミュニケーションをとっている	授業内小テスト
		読むこと	a:人物の経歴について、発表のために必要な情報を読み取ることができる b:人物の経歴について、読んで理解した内容を発表に活用している。 c:人物の経歴について、読んで理解した内容を自分の考えをふまえて発表している	定期考査
		話すこと（やり取り）	a:人物の経歴について、パラグラフ展開を意識して効果的な発表ができる b:人物の経歴について、パラグラフ構成を意識した内容で発表している c:人物の経歴について、他の意見も積極的に取り入れて発表している	インタビューテスト
		書くこと	a: 比較・対照、原因・結果、時間的順序のパラグラフの展開を用いて人物の経歴を紹介する文章を書くことができる b: 比較・対照、原因・結果、時間的順序のパラグラフの展開を用いて、人物の経歴を紹介する文章を論理の構成を工夫して書いている c: 自分だけでなく、事実や他者の意見も踏まえて、テーマに沿った文章を書いている	定期考査（ライティング）
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度